

分類	2
保管 番號	46
航空隊	

軍事機密

軍令陸甲第百三號  
陸機密策第二九三號

第二十戰鬥飛行集團司令部  
教導飛行師團等臨時編  
成(編制改正)復歸要領同細則

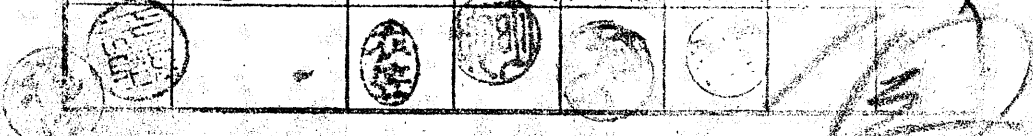
昭和三年七月十日陸軍省有調製

57

1932

總務課

者扱取 覽 回 任主 監取高 長課務 長部務 長



軍事機密

一連番號 第

四六 號

(紙表數 二一枚)

昭和二十年七月十日陸軍省調製

朕第二十戰團飛行集團司令部、教導飛行師團等臨時編成(編制改正)第三百五十四次復歸要領ヲ制定シ之カ施行ヲ命ス

御名 御璽

昭和二十年七月十日

陸軍大臣 阿南 惟 幾

軍令陸甲第百三號

第二十戰團飛行集團司令部、教導飛行師團等臨時編成(編制改正)第三百五十四次復歸要領

第一條

本要領ハ第二十戰團飛行集團司令部、教導飛行師團等臨時編成(編制改正)第三百五十四次復歸ニ關スル事項ヲ定ム

本要領中特ニ規定セサル事項ニ關シテハ陸軍動員計畫令以下陸令ト略稱ス其ノ他關係諸條規

ヲ準用スルモノトス

ヲ準用スルモノトス

1933

第二條 本要領ニ據リ編成編制改正ヲ含ム以下同シスル部隊、編合、編制基準等附表第一ノ如シ

第三條 本要領ニ據リ復歸スル部隊附表第二ノ如シ

前項部隊ハ第二條部隊ノ編成ニ伴ヒ夫々現地ニ於テ復歸スルモノトス

第四條 編成管理官及復歸管理官ハ陸軍大臣、參謀總長協議決定スルモノトス

第五條 編成管理官ハ第二條部隊編成ノ爲命課セララル者ノ外陸令ノ定ムル所ニ

據リ人員ヲ充用スルモノトス

第六條 教導飛行師團ハ其ノ編成完結ト共ニ陸軍航空本部長ノ隸下ニ入ルモノト

ス

第七條 編成管理官(復歸管理官)ハ作戰上等ノ必要ニ依リ已ムヲ得サレハ編成(復歸)

時期ヲ變更スルコトヲ得

#### 附 則

一 本要領ニ據リ編成スル部隊ハ臨時編成部隊トス

二 昭和十九年軍令陸甲第百五號教導航空軍司令部、教導飛行師團等臨時應急動員

計畫令ハ之ヲ廢止ス

1934

編成部隊、編合、編制基準等一覽表

考備	編成部隊、編合		編制基準		摘	要
	部隊	編合	編制	基準		
(一) 本表中教導飛行師團以外ノ各部隊ノ編合ハ命令ヲ以テ之ヲ定ム	第二十戰團飛行集團司令部	編合	集團長ハ中(少)將トシ參謀三名等人員約百名及司令部通信隊ヨリ成ル			
	第二十六飛行團司令部	編合	飛行團長ハ少將(大佐)トシ人員約六十名ヨリ成ル			
	飛行第百十一戰隊	編合	戰隊長ハ中佐トシ人員約四百名ヨリ成ル		臨時編成ス	
	飛行第百十二戰隊	編合	戰隊長ハ中佐トシ人員約二百名ヨリ成ル		飛行第二戰隊ノ稱號ヲ變更シ編制改正ス	
	第一獨立飛行隊	編合	隊長ハ中佐トシ人員約二百名ヨリ成ル		獨立飛行第十六中隊ノ稱號ヲ變更シ編制改正ス	
	第二獨立飛行隊	編合			獨立飛行第十七中隊ノ稱號ヲ變更シ編制改正ス	
	第十二獨立飛行隊	編合			飛行第二十八戰隊ノ稱號ヲ變更シ編制改正ス	
	第十六獨立飛行隊	編合			飛行第三十八戰隊ノ稱號ヲ變更シ編制改正ス	
	第十七獨立飛行隊	編合				
	第二十八獨立飛行隊	編合				
	第三十八獨立飛行隊	編合				
	第一寫真作業隊	編合	隊長ハ少佐トシ人員約三百名ヨリ成ル			
教導飛行師團司令部	編合	師團長ハ中將トシ人員約百五十名及司令部通信班ヨリ成ル				
第一教導飛行隊	編合	隊長ハ大佐トシ人員約千三百名及學生ヨリ成ル				
第二教導飛行隊	編合			臨時編成ス		
第三教導飛行隊	編合					
第四教導飛行隊	編合					
第五教導飛行隊	編合	隊長ハ大佐トシ人員約千二百名及學生ヨリ成ル				
第六教導飛行隊	編合	隊長ハ大佐トシ人員約千名及學生ヨリ成ル				

1935

復 歸 部 隊 一 覽 表	
第七飛行師團司令部	第五飛行師團司令部空地連絡中隊
飛行 第二百二戰隊	✓明野教導飛行師團
飛行 第七戰隊	✓常陸教導飛行師團
獨立飛行 第十九中隊	✓鉦田教導飛行師團
獨立飛行 第八十二中隊	✓濱松教導飛行師團
獨立飛行 第八十三中隊	✓下志津教導飛行師團
第一野戰飛行場設定司令部	✓宇都宮教導飛行師團
第五航空軍司令部空地連絡中隊	

1936

總務課

者扱取	覽	回	任主	員部級高	長課務總	長部務總	長次	長部本

軍事機密

第一連番號 第

四六號

(紙表數 五十八枚)

昭和二十年七月十日陸軍省調製

陸機密第二九三號

第二十戰鬪飛行集團司令部教導飛行師團等臨時編成(編制改正)第三百五十四次復歸要領細則ノ件達

關係陸軍部隊

第二十戰鬪飛行集團司令部教導飛行師團等臨時編成(編制改正)第三百五十四次復歸要領細則左ノ通定ム

昭和二十年七月十日

陸軍大臣 阿南 惟幾

第二十戰鬪飛行集團司令部教導飛行師團等臨時編成(編制改正)第三百五十四次復歸要領細則

第一條 本細則ハ第二十戰鬪飛行集團司令部教導飛行師團等臨時編成(編制改正)第三百五十四次復歸要領以下要領ト略稱ス實施ニ關スル細部ノ事項ヲ規定ス

本細則中特ニ規定セサル事項ニ關シテハ陸軍動員計畫令細則以下陸細ト略稱ス其ノ他關係諸條規ヲ準用スルモノトス

第二條 要領第二條乃至第四條ニ據リ編成編制改正ヲ含ム以下同シスル部隊ノ編制、編成復歸管理



1937

55



陸軍

官等附表第一ノ如シ

第三條 要領第五條ニ據リ命課セラルル人員並陸軍大臣ノ配屬スル人員及同差出  
區分附表第二、同第三ノ如シ

第四條 要領實施ニ伴ヒ附表第四ノ人員(資材)ヲ關係部隊ニ増加配屬(裝備)ス

第五條 編成部隊ノ將校ノ特業(特技)區分、准士官、下士官ノ特業(特技)及分課區分並兵  
ノ定員區分附表第五ノ如シ

第六條 要領第二條ノ編成部隊中飛行戰隊及獨立飛行隊ニ在リテハ編制定員ノ約  
二分ノ一ニ應スル空中勤務者豫備員ヲ増置シ又空中勤務者ニ限り尉官ト准士官  
下士官ト其ノ人員ヲ彼此融通スルコトヲ得

第七條 編成部隊ノ兵器ノ定數及飛行機ノ充足基準附表第六、同第七ノ如シ

第八條 編成部隊ノ被服ハ昭和二十年度陸軍臨時動員計畫令細則附錄(乙)ヲ標準ト  
シ編成管理官之ヲ定ムルモノトス

前項ノ被服ハ第十一條ニ據ルノ外編成管理官隸下部隊ノ保有品ヲ以テ充當スル  
モノトス

第九條 編成部隊ノ公用手行李、衛生材料、給養器具及戰時諸條規、諸勤務令ノ定數ハ附

1938

表第八乃至第十一ノ如シ

第十條 編成部隊ノ參謀本部調製暗號書ノ携行基準附表第十二ノ如シ

第十一條 前諸條ノ戰用諸品ニハ先ツ復歸部隊保有品ヲ充ツルモノトシ其ノ充當

區分ニ關シテハ別ニ定ムルモノノ外航空總軍司令官、陸軍航空本部長相互協議スルモノトス

第十二條 教導飛行師團各部隊ノ使用飛行場附表第十三ノ如シ

第十三條 教導飛行師團(同司令部)ノ通稱號ハ風一〇〇〇(同本部)トシ各教導飛行隊ノ通稱號ハ各其ノ本部所在飛行場名等ヲ冠シ「明野飛行部隊」等トス

第十四條 要領第七條ニ據リ編成管理官(復歸管理官)編成(復歸)時期ヲ變更シタル場合ニ在リテハ速ニ陸軍大臣、參謀總長ニ報告スルト共ニ關係部隊ニ通報スルモノトス

附 則

一 要領實施ニ要スル經費ハ臨時軍事費支辨トス

二 昭和十九年陸亞機密第四七一號教導航空軍司令部、教導飛行師團等臨時應急動員計畫令細則ハ之ヲ廢止ス



編成(復歸)部隊、編制、編成(復歸)管理官等一覽表																																		
編成(復歸)部隊																																		
編制																																		
編成(復歸)管理官																																		
摘 要																																		
第二十戰團飛行集團司令部	第二十六飛行團司令部	第二十七飛行團司令部	飛行第一百十一戰隊	飛行第一百十二戰隊	第一獨立飛行隊	第二獨立飛行隊	第十二獨立飛行隊	第十六獨立飛行隊	第十七獨立飛行隊	第二十八獨立飛行隊	第三十八獨立飛行隊	第一寫真作業隊	教導飛行師團司令部	第一教導飛行隊	第二教導飛行隊	第三教導飛行隊	第四教導飛行隊	第五教導飛行隊	第六教導飛行隊	第七飛行師團司令部	飛行第二百七戰隊	獨立飛行第十九中隊	獨立飛行第八十二中隊	獨立飛行第八十三中隊	第五航空軍司令部空地連絡中隊	第五飛行師團司令部空地連絡中隊	第一野戰飛行場設定司令部	明野教導飛行師團	常陸教導飛行師團	銚田教導飛行師團	濱松教導飛行師團	下志津教導飛行師團	宇都宮教導飛行師團	
表 屬 一 第 表 附																																		
其 一	其 二	其 三	其 四	其 五	其 六	其 七	其 八	其 九	其 十	其 十一	其 十二																							
航空總軍司令官				陸軍航空本部長				航空總軍司令官				第三航空軍司令官	航空總軍司令官	第三航空軍司令官	第五航空軍司令官	第三航空軍司令官	航空總軍司令官																	
明野教導飛行師團司令部ヲ基幹トシテ編成ス				銚田教導飛行師團司令部ヲ基幹トシテ編成ス				濱松教導飛行師團司令部ヲ基幹トシテ編成ス				下志津教導飛行師團内ノ教導飛行隊ノ一部ヲ基幹トシテ編成ス	宇都宮教導飛行師團内ノ教導飛行隊ノ一部ヲ基幹トシテ編成ス																					
編 制 改 正 ス				臨 時 編 成 ス																														
復 歸 ス																																		

第二十戰團飛行集團司令部編制表

考	備	合	計	衛	軍	軍	主	主	主	計	下	准	中	大	少	中	大	中	階	級	人	員
(五)(四)	(三)(二)(一)																					
	附尉官ノ内一名ハ通信掛、一名ハ暗號掛、一名ハ氣象掛兼瓦斯掛トス 書記ノ内四名ハ判任文官(雇員)ヲ以テ充ツルコトヲ得 本表ノ外飛行班ヲ置キ班長尉官一名、准士官、下士官六名及兵又ハ工員八名ヲ増加ス 前項ノ尉官ハ操縦トシ准士官、下士官ノ内三名ハ操縦、二名ハ機上機關、一名ハ機上無線トス 本表ノ外電報業務ノ爲兵二十五名ヲ、衛兵勤務等ノ爲尉官一名、下士官三名及兵四十二名ヲ増加ス 本表ノ外屬表ノ戰團飛行集團司令部通信隊ヲ屬ス	四六	九	二	一	一	三	一	一	三七	二	二	一	一	一	一	一	一				

46  
25  
46  
138  
262

1941

附表第一屬表其一屬表

戦闘飛行集團司令部通信隊編制表

考備	階級	大尉	中尉	准尉	曹長	軍曹	兵	技術下士官	技術兵	衛生兵	合計	(一) 技術下士官ハ技手又ハ雇員ヲ以テ、兵(技術兵)ハ工員ヲ以テ充ツルコトヲ得
	人員	1	3	2	3	6	105	120	1	2	18	

1942

飛行團司令部編制表

階級	人員	備考
少將(大佐)	飛行團長	(一)
中佐(少佐)	部員	(二)
少佐		(三)
尉官	副官	(四)
准尉		(五)
軍曹(伍長)	通書掛、暗號掛	(六)
主計尉官		(七)
主計下士官		(八)
軍醫尉官		(九)
衛生下士官		(十)
合計		(十一)

(一) 尉官ノ内一名ハ通信掛、一名ハ暗號掛トス  
 (二) 書記ノ内一名ハ判任文官(雇員)ヲ以テ充ツルコトヲ得  
 (三) 本表ノ外飛行班ヲ置キ班長尉官一名及准士官、下士官五名ヲ増加ス  
 (四) 前項ノ尉官ハ操縦トシ准士官、下士官ノ内三名ハ操縦、一名ハ機上機關、一名ハ機上無線トス  
 本表ノ外電報業務ノ爲兵十五名、衛兵要員トシテ下士官一名及兵十五名ヲ増加ス

24  
 5  
 2  
 4

1943

階級		飛行戦隊(戦闘)編制表												
階級	人員	戰隊長	整備隊長	副官	准尉	曹長	軍曹(伍長)	兵	主計尉	主計士	軍醫尉	衛生下士官	衛生兵	合計
員	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	41

1944

		第一、第二獨立飛行隊(司偵)編制表										
階	級	人	員									
中	佐	隊										
少	佐	長										
大	尉											
中	尉											
准	尉											
曹	長											
軍	曹(伍)											
兵	長											
計			一七二									
主計	尉官		一									
主計	士官		一									
衛生	下士官		一									
衛生	下士官		三									
計			六									
合計			一七八									

1945

附表第一屬表其五

階級		獨立飛行隊(司偵)編制表												
階級	人員	中 佐	少 佐	大 尉	中 尉	准 尉	曹 長	軍 曹(伍長)	兵	主 計 尉 官	主 計 下 士 官	衛 生 下 士 官	衛 生 兵	合 計
	隊 長	1	1	1	5	13	6	11	13	88	138	1	1	144

七

1946

第一寫眞作業隊編制表

考 備	合 計		衛 生 兵	衛 生 下 士 官	主 計 下 士 官	計	兵	軍 曹 (伍 長)	曹 長	准 尉	中 尉 (少)	大 尉	少 佐	階 級	人 員
	計	計													
(三)(二)(一) 作業隊ハ通常若干ノ小隊ニ區分ス 當分ノ内准士官(下士官)及兵ノ各一部ハ技手(雇員)又ハ工員ヲ以テ充ツルコトヲ得 本表ノ外技手(雇員)四名及工員八名ヲ増加ス	二八七	五	三	一	一	二八二	二二三	一二二	一五	六	二二	四	一		

1947





附表第一屬表其七屬表

教導飛行師團司令部通信班編制表

考備	階級		班長	人員
	計	計		
(一) 本表ノ外技術准士官(下士官)又ハ技手三名及雇員(工員)(傭人)二十四名ヲ増加スルコトヲ得	少佐(大尉)	尉		一
	中(少尉)	尉		二
	准士官(下士官)	官		一〇
	兵	計		八五
	主計下士官	官		九八
	衛生下士官	官		一
	衛生兵	兵		二
	計	計		四
	合計	計		一〇二

一〇

1949

第一、第二教導飛行隊(戦闘)編制表

考 備	階 級 區 分		人		員		學 生	
	大	中	大	中	計	甲	乙	
(一)(二)(三)(四)(五) 教導飛行隊ハ整備隊ノ外本部及若干ノ中隊ニ又整備隊ハ之ヲ若干ノ中隊ニ區分ス 當分ノ内准士官(下士官)ノ内三分ノ一以內ハ雇員ヲ以テ、兵ノ内三分ノ一以內ハ工員ヲ以テ充ツルコトヲ得 學生ノ人員ハ同時在隊數トシ必要ニ應ジ増減スルコトヲ得 本表ノ外通信要員トシテ尉官一名、下士官九名及兵七十八名ヲ増加ス 本表ノ外整備教育ノ爲教育隊ヲ置キ隊長少佐(大尉)一名、尉官八名、准尉二名、下士官二十名、技術尉官二名、技術下士官二名 及衛生兵四名並被教育者タル少年飛行兵又ハ特別幹部候補生四百名ヲ増加ス	大	1	隊長	1	1			
	中	3		隊長	1			
	少	7			3			
	大		副官		6			
	中	1			6			
	准	2			4			
	曹	5			6			
	軍	7			1			
	兵	25			24			
	計	44			55			
	技術佐(尉)官	3			4			
	技術准尉	1			2			
	技術下士官	4			8			
	技術兵				25			
	主計少佐	1			1			
主計尉官	2			2				
主計下士官	3			3				
經技下士官	2			2				
軍醫少佐	1			1				
軍醫尉官	2			2				
衛生下士官	3			3				
衛生兵	6			9				
技手	28			10				
合計	471			331				
				803				
				135				

1950

第三教導飛行隊(襲撃)編制表

階級	區分	人員		甲種學生	乙種學生	射擊
		整備隊	計			
大佐		1				
中佐		1				
少佐		2	1			
大尉					25	
中尉	(少)	15	5		60	
准尉		12	4			
曹長		51	7			
軍曹(伍長)		73	12			
兵		199	24			
技術佐(尉)		3	4			
技術准尉			1			
技術下士官		3	5			
技術兵			250			
主計少佐		1				
主計尉		2				
主計下士官		3				
經技下士官		2				
軍醫少佐		1				
軍醫尉		2				
衛生下士官		3				
衛生兵		6	3			
技手			7			
合計		398	334	722		110

備考  
 (一)(二)(三)(四)(五)  
 教導飛行隊ハ整備隊ノ外本部及若干ノ中隊ニ又整備隊ハ之ヲ若干ノ中隊ニ區分ス  
 當分ノ内准士官(下士官)ノ内三分ノ一以内ハ雇員ヲ以テ、兵ノ内三分ノ一以内ハ工員ヲ以テ充ツルコトヲ得  
 學生ノ人員ハ同時在隊數トシ必要ニ應ジ増減スルコトヲ得  
 本表ノ外通信要員トシテ尉官一名、下士官九名及兵七十八名ヲ増加ス  
 本表ノ外整備教育ノ爲教育隊ヲ置キ隊長少佐(大尉)一名、尉官八名、准尉二名、下士官十七名、技術尉官一名、技術下士官二名  
 及衛生兵三名並被教育者タル少年飛行兵又ハ特別幹部候補生三百五十名ヲ増加ス

1951

1951

第四教導飛行隊(重爆)編制表

階級	區分	人員		計	甲種	乙種	射擊生
		整備隊	員				
大佐		1		1			
中佐			1	1			
少佐			5	5			
大尉			9	9			
中尉	副官		19	19		20	
准尉			27	27		50	
曹長			63	63			
軍曹(伍長)			90	90			
兵			153	153			
技術佐(尉)		3		3			
技術准尉		1		1			
技術下士官		6		6			
技術兵			300	300			
主計少佐		1		1			
主計尉		2		2			
主計下士官		3		3			
主計下士官		2		2			
軍醫少佐		1		1			
軍醫尉		2		2			
衛生下士官		3		3			
衛生兵		6		6			
技手			10	10			
合計		399	385	784			120

(一)教導飛行隊ハ整備隊ノ外本部及若干ノ中隊ニ又整備隊ハ之ヲ若干ノ中隊ニ區分ス  
 (二)當分ノ内准士官(下士官)ノ内三分ノ一以內ハ雇員ヲ以テ、兵ノ内三分ノ一以內ハ工員ヲ以テ充ツルコトヲ得  
 (三)學生ノ人員ハ同時在隊數トシ必要ニ應シ増減スルコトヲ得  
 (四)本表ノ外通信要員トシテ尉官一名、下士官九名及兵七十八名ヲ増加ス  
 (五)本表ノ外整備教育ノ爲教育隊ヲ置キ隊長少佐(大尉)一名、尉官八名、准尉二名、下士官十七名、技術尉官一名、技術下士官二名及衛生兵三名並被教育者タル少年飛行兵又ハ特別幹部候補生三百五十名ヲ増加ス

1952

第五教導飛行隊(偵察)編制表

考 備	階 級 區 分	人		員	學 生				
		整 備 隊	計		甲 種	乙 種	偵 察	寫 真	
(一)(二)(三)(四)(五) 教導飛行隊ハ整備隊ノ外本部及若干ノ中隊ニ又整備隊ハ之ヲ若干ノ中隊ニ區分ス 當分ノ内准士官(下士官)ノ内三分ノ一以内ハ雇員ヲ以テ、兵ノ内三分ノ一以内ハ工員ヲ以テ充ツルコトヲ得 學生ノ人員ハ同時在隊數トシテ必要ニ應ジ増減スルコトヲ得 本表ノ外通信要員トシテ尉官一名、下士官九名及兵七十八名ヲ増加ス 本表ノ外整備教育ノ爲教育隊ヲ置キ隊長少佐(大尉)一名、尉官四名、准尉一名、下士官十名、技術尉官一名、技術下士官一名及 衛生兵二名並被教育者タル少年飛行兵又ハ特別幹部候補生二百名ヲ増加ス	大	1	1	1					
	中		1	1					
	少	4	2	14					
	大	8		14					
	中			25					
	准	19	5	25					
	曹	22	4	26					
	軍曹(伍長)	53	8	61					
	兵	75	11	86					
	技 術 佐 (尉 官)	3	4	7					
	技 術 准 尉	1	1	2					
	技 術 下 士 官	3	5	8					
	技 術 兵		200	200					
	主 計 少 佐	1		1					
	主 計 尉 官	2		2					
主 計 下 士 官	3		3						
經 技 下 士 官	2		2						
軍 醫 少 佐	1		1						
軍 醫 尉 官	2		2						
衛 生 下 士 官	3		3						
衛 生 兵	6	3	9						
技 術 手		6	6						
合 計		27	229	246					
		393	274	667				135	

1953

第六教導飛行隊編制表

考 備	合 計	階 級 區 分													人		員		學 生															
		技 術 手	衛 生 兵	衛 生 下 士 官	軍 醫 尉 官	軍 醫 少 佐	經 技 下 士 官	主 計 下 士 官	主 計 尉 官	主 計 少 佐	技 術 兵	技 術 下 士 官	技 術 准 尉	技 術 佐 (尉) 官	兵	軍 曹 (伍 長)	曹 長	准 尉	中 尉 (少)	大 尉	少 佐	中 佐	大 佐	隊 長	副 官	航 測 隊	整 備 隊	計	甲 種	乙 種				
(一) 教導飛行隊ハ航測隊及整備隊ノ外本部及若干ノ中隊ニ又整備隊ハ之ヲ若干ノ中隊ニ區分ス (二) 當分ノ内准士官(下士官)ノ内三分ノ一以内ハ雇員ヲ以テ、兵ノ内三分ノ一以内ハ工員ヲ以テ充ツルコトヲ得 (三) 學生ノ人員ハ同時在隊數トシ必要ニ應シ増減スルコトヲ得 (四) 本表ノ外通信要員トシテ尉官一名、下士官九名及兵七十八名ヲ増加ス (五) 本表ノ外整備教育ノ爲教育隊ヲ置キ隊長少佐(大尉)一名、尉官三名、准尉一名、下士官五名、技術尉官一名、技術下士官一名及衛生兵二名並被教育者タル少年飛行兵又ハ特別幹部候補生百名ヲ増加ス	三三九	二五	五	三	二	一	二	三	二	一	三	三	三	一四七	六九	四九	二〇	一〇	四	二	一	一	副官	一〇	三	一	一	一	一	一	一	九〇		
	二〇九	三	三											一七四	二二	六	四	六	三	一		隊長												
	一三六	一九〇	一五	三										二四	九	五	三	三	一															
	七七四	二一八	一五	三	二	一	二	三	二	一	八	七	五五六	三四五	九〇	六〇	二七	二〇																
	九〇												九〇					七〇																

第一乃至第六教導飛行隊		教導飛行師團司令部		第一獨立飛行隊	第一獨立飛行隊	飛行第一百十二戰隊	飛行第一百十一戰隊	第二十七飛行團司令部	第二十六飛行團司令部	第二十戰團飛行集團司令部	部	隊	命	課	人	員	表	員	時	期
各 附整隊 備隊長 中中大	附附附附師團長 中中大少中 (少)	各隊 長中	各 戰備隊長 長中	各 飛行團長 中少 將 (少)大	部參集團 員謀長 中中大中 (少)(少)中(少)	佐佐佐	佐佐	佐佐	佐佐佐將	佐佐佐將	員	員								
昭和二十年七月																				

1955



教 導 飛 行 師 團						陸 軍 大 臣 配 屬 區 分 表	
第 六 教 導 飛 行 隊	第 五 教 導 飛 行 隊	第 四 教 導 飛 行 隊	第 三 教 導 飛 行 隊	第 二 教 導 飛 行 隊	第 一 教 導 飛 行 隊		部 隊
司 令 部							配 屬 人 員
一 編 制 定 員 ( 備 考 人 員 ヲ 含 ム ) 全 員 但 シ 命 課 人 員 ヲ 除 キ 特 業 區 分 ハ 本 細 則 附 表 第 五 條 第 二 項 第 一 号 二 各 教 導 飛 行 師 團 現 在 人 員 中 本 細 則 附 表 第 一 條 第 二 項 第 一 号 航 空 總 軍 司 令 官 三 管 理 編 成 部 隊 ニ 充 用 過 剩 ノ 人 員 ( 補 充 要 員 及 修 業 者 ヲ 含 ム ) ノ 大 部							差 出 部 隊
航 空 總 軍							時 期
昭 和 二 十 二 年 七 月							摘 要
配 屬 人 員 ノ 内 第 一 號 ノ 者 ニ 在 リ テ ハ 各 教 導 飛 行 隊 内 第 一 號 ノ 者 及 特 別 教 導 飛 行 師 團 在 隊 人 員 ノ 出 隊 可 能 者 ヲ 含 マ シ 各 教 導 飛 行 隊 内 第 一 號 ノ 者 及 特 別 教 導 飛 行 師 團 在 隊 人 員 ノ 出 隊 可 能 者 ヲ 含 マ シ 各 教 導 飛 行 隊 内 第 一 號 ノ 者 及 特 別 教 導 飛 行 師 團 在 隊 人 員 ノ 出 隊 可 能 者 ヲ 含 マ シ 各 教 導 飛 行 隊 内 第 一 號 ノ 者 及 特 別 教 導 飛 行 師 團 在 隊 人 員 ノ 出 隊 可 能 者 ヲ 含 マ シ							

1956

第八航測隊		航空總軍司令部	第二十六飛行團司令部	第二十戰團飛行集團司令部	被配屬(裝備)部隊	增加配屬(裝備)區分表
所兵准尉	双 兵 准 尉 少	尉 少	軍主准尉中	參謀中(少) 佐	兵 准 尉 少大	配屬人員(裝備資材)
要ノ資材	發高等練習機	士官、下士官	士官、下士官 佐佐官官佐	少少 佐	士官、下士官 官 尉 佐	
	其電計機電計航機操整機偵操 機器關 空 上 上 工工工 警 無 通 他手手手機器戒關線縱備信察縱				無線通信(通) 無線通信(無) 無線通信(無) 無線通信(無)	
六〇二二	二二六四四四四二二六八二八二四二		一一四三一	二	二四六四四八二一一	
	軍 總 空 航		別ニ示ス	軍 總 空 航	差出部隊	摘
宇都宮教導飛行師團内ノ教導航測隊中 ツルニ作戦ノ爲展開シアル人員資材ヲ充 ツルモノトス	一、飛行機ハ磁探裝備機トシ對潛警戒 二、航空員資材トス 三、其ノ下適宜ノ部隊ニ配屬(裝備) ヲ充テハ速ニ陸軍大臣 前項ノ場合ニ在リテハ速ニ陸軍大臣 ニ報告スルモノトス 三、下志津教導飛行師團ノ人員、資材 ヲ充テハ速ニ陸軍大臣				要	

1957

第六教導飛行隊				第五教導飛行隊			第四教導飛行隊			第三教導飛行隊			第一、第二教導飛行隊				獨立飛行隊	第一寫真作業隊	戰團飛行集團司令部通信隊	教導飛行師團司令部通信班	飛行戰隊	部隊分	將校特業(特技)區分表													
備考(四)	教育隊	整備隊	航測隊	備考(四)	教育隊	整備隊	備考(四)	教育隊	整備隊	備考(四)	教育隊	整備隊	備考(四)	教育隊	整備隊	隊	隊	隊	隊	隊																
一	五	九	一〇	二二	一	六	一一	三三	一〇	一三	三九	一〇	一一	三〇	一一	一四	三九	三	四	二六	二〇	二四	三五	員定制編												
			八																		三	四	一七	縱操												
			三																			二		法航												
							六														九	六		偵察												
											三													爆撃												
											一一												一	機上通信												
											一一												一	機上射撃												
											一一												一	機上整備												
	四	二			五	五	三		九	六	三		九	四	三		七	三				二	二	九	整備備											
一			六	一			三	一			二	一			二	一		三	三	四		二	一	二	通信											
																								二	暗號											
																								四	武裝											
																						二			寫真											
																									射撃											
																									(電探)											
																									自動車											
																						五	二	三	其他											
																									共機											
																									關機											
																									工作											
																									電機											
																									精密											
																									銃器											
																									兵器											

准士官、下士官特業(特技)及分課區分表

部 隊 分	編制定員	兵										科														
		特業					技					區分課					技術									
飛行戰隊	一五	偵	司	操	戰	輕	重	航	爆	機	機	機	計	電	金	無	有	航	電	航	暗	氣	武	寫	自	其
第一、第二獨立飛行隊	一五																									
獨立飛行隊	一〇																									
第一寫真作業隊	一〇																									
戰團飛行集團司令部通信隊	一〇																									
教導飛行師團司令部通信班	一〇																									
第一、第二教導飛行隊	一五																									
第三教導飛行隊	一五																									
第四教導飛行隊	一五																									
第五教導飛行隊	一五																									
第六教導飛行隊	一五																									
航空測隊	一四																									
整備隊	一三																									
教育隊	一三																									
備考隊	一三																									

部	隊	編制	兵		員		區		分		表	
			特	業	工務	技	術	部				
飛行戰隊	第一獨立飛行隊	三三	手	工	關	機	二	一	〇	〇		
	第二獨立飛行隊	三三	手	工	器	計	二	一	〇	〇		
獨立飛行隊	第一寫真作業隊	二二	手	工	機	電	二	一	〇	〇		
	第二寫真作業隊	二二	手	工	屬	金	二	一	〇	〇		
第一寫真作業隊	第一寫真作業隊	二二	手	信	通	線	無	〇	〇	〇		
	第二寫真作業隊	二二	手	信	通	線	無	〇	〇	〇		
戰令部飛行集團	戰令部飛行集團	二二	手	信	通	線	有	〇	〇	〇		
	戰令部飛行集團	二二	手	測	航							
戰令部飛行集團	戰令部飛行集團	二二	手	測	航							
	戰令部飛行集團	二二	手	號	暗							
戰令部飛行集團	戰令部飛行集團	二二	手	戒	警	空	航					
	戰令部飛行集團	二二	手	工	裝	武						
戰令部飛行集團	戰令部飛行集團	二二	手	工	真	寫						
	戰令部飛行集團	二二	手	車	動	自						
戰令部飛行集團	戰令部飛行集團	二二	他			其						
	戰令部飛行集團	二二	兵	工	縫	工						
戰令部飛行集團	戰令部飛行集團	二二	兵	工	裝							
	戰令部飛行集團	二二	兵	技	砲	火						
戰令部飛行集團	戰令部飛行集團	二二	兵	技	信	通						
	戰令部飛行集團	二二	兵	技	鏡	眼						
戰令部飛行集團	戰令部飛行集團	二二	兵	技	器	銃						
	戰令部飛行集團	二二	兵	技	學	化						
戰令部飛行集團	戰令部飛行集團	二二	兵	技	鍛	鑄						
	戰令部飛行集團	二二	兵	技	藥	彈						
戰令部飛行集團	戰令部飛行集團	二二	兵	技	接	熔						
	戰令部飛行集團	二二	(航)兵	技	機	動	發					
戰令部飛行集團	戰令部飛行集團	二二	兵	技	罐	汽						
	戰令部飛行集團	二二	兵	技	上	仕						
戰令部飛行集團	戰令部飛行集團	二二	兵	技	車	動	自					
	戰令部飛行集團	二二	兵	技	削	旋						
戰令部飛行集團	戰令部飛行集團	二二	兵	技	機	行	飛					
	戰令部飛行集團	二二	兵	技	備	整						
戰令部飛行集團	戰令部飛行集團	二二	兵	技	金	板						
	戰令部飛行集團	二二	兵	技	真	寫						
戰令部飛行集團	戰令部飛行集團	二二	兵	技	作	木						
	戰令部飛行集團	二二	兵	技	脂	油						
戰令部飛行集團	戰令部飛行集團	二二	兵	技	傘	下	落					
	戰令部飛行集團	二二	兵	技	器	精						
戰令部飛行集團	戰令部飛行集團	二二	兵	技	ラ	ペ	ロ	フ				
	戰令部飛行集團	二二	兵	技	材	器						
戰令部飛行集團	戰令部飛行集團	二二	兵	技	電	強						
	戰令部飛行集團	二二	兵	技	電	強						

考備  
 (一) 本表中「ケ」ハ當該部隊編制員内ニ於テ他ノ特業兵ヲ以テ兼務セシムルモノトス

第二十戰鬥飛行集團司令部兵器定數表

考 備	第二十戰鬥飛行集團司令部器材	(用空航) 藥彈銃拳號信式年十																		
		流						吊			黑	黃	十	三	九	品	目	單位	員	數
		星						星			龍	龍	年	十	五					
		綠		赤		白		綠	赤	白	龍	龍	式	式	式	軍				
		三星	一星	三星	一星	三星	一星	龍	龍	銃	拳	劍	刀	目						
		二星	二星	二星	二星	二星	二星	銃	銃	銃	銃	銃	銃		單位					
一星	一星	一星	一星	一星	一星	銃	銃	銃	銃	銃	銃	銃	員							
一	二〇	八	八	八	八	八	八	八	八	〇	〇	二		五	二〇	數				

(二)(一) 本表兵器ハ不制式品ヲ以テ代用シ又當分ノ内其ノ一部ヲ缺クコトヲ得  
本表ノ外左ノ通備附ス

1961

考

備

(三) (四)

品目		員數
九五年式軍刀		九
三十年式銃劍		七五
九九年式小銃		四二
十四年式拳銃實包	七 耗 藥 七 普通 實 包 <small>新彈匣 共子</small>	一、二六〇
十四年式拳銃實包		一九二

第二十戰團飛行集團司令部資材一ノ定數ハ昭和十八年陸亞機密第五一八號陸軍航空部隊兵器基準定數表中左記區分ニ據ルモノヲ示ス

左記

伊ノ㊟(飛行師團司令部)

本表ノ外屬表ノ戰團飛行集團司令部通信隊兵器ヲ備附ス

1962

戰鬥飛行集團司令部通信隊兵器定數表

航空器材		航空電機器材		航空通信器材										航空修理器材		自來水		銃藥		九十年式銃		九五年式軍刀		品目		單位		數	
野	幕	野	幕	飛行場用擴聲器	攜帶用整流器	無線用測定器	無線用電氣計器	無線用標準器	九九式無線地上試驗機	監督用受信機	地二號無線機	引出萬力	電動鑽孔機	手用鑽孔機	貨車	普通實包	子彈	小銃	劍	刀	目	單位	員	數					
四	三	一	四	一	一	一	一	一	一	一〇	五	一	一	一	二	一〇五〇	三五	一二九	三										

1963



考 備	材 器 信 通										品 目	單 位	員	數					
	材 雜 器	器 材 明	器 材 工	特 殊	百 ボ ル ト	九 七 式	中 革	九 二 式	九 二 式	九 二 式					三 式	九 二 式			
(一) 本表兵器ハ不制式品ヲ以テ代用シ又當分ノ内其ノ一部ヲ缺クコトヲ得	懷	二	紐	特	百	九	中	九	九	九	三	九							
	中	式	附	殊	ボ	七	革	二	二	二	十	二							
	時	徴	小	受	ル	式	洞	式	式	式	回	式							
	計	光	刀	信	ト	懷		小	小	小	線	線							
		燈		機	絶	中		線	被	覆	交	交							
				甲	縁	電		卷	絡	線	換	換							
					計	流		匡	車	線	機	機							
						計		亂											

1964

第二十六、第二十七飛行團司令部兵器定數表

考 備	飛行團司令部資材	(用空航)藥彈銃拳號信式年十										十年式信號銃拳銃	三十年式信號銃劍	九五年式軍刀	品 目	單位	員 數	
		流 星						吊 星			黑							黃
		綠		赤		白		綠	赤	白	龍							龍
		三星	一星	三星	一星	三星	一星											
(二)(一) 本表兵器ハ不制式品ヲ以テ代用シ又當分ノ内其ノ一部ヲ缺クコトヲ得 本表ノ外左ノ通備附ス	一																	
	二〇																	
	八																	
	八																	
	八																	
	八																	
	八																	
	八																	
	八																	
	八																	
	一〇																	
	一〇																	
二																		
三																		
一〇																		

1965

考

備

(三)

飛行團司令部資材一ノ定數ハ昭和十八年陸亞機密第五一八號陸軍航空部隊兵器基準定數表中左記區分ニ據ルモノヲ示ス  
 左記  
 伊ノ㊦(飛行團司令部)

品目	員數
九 五 式 軍 刀	六
三 十 年 式 銃 劍	三〇
九 九 式 小 銃	一五
十 四 年 式 拳 銃	五
七 年 式 普通 實 包 <small>紙 彈 匣 共</small>	四五〇
十 四 年 式 拳 銃 實 包	一六〇

1966

飛行第十一、第十二戦隊(戦闘)兵器定數表

飛行器材	戦闘機	(用空航)薬弾銃拳號信式年十												品目	單位	數	員					
		流				吊		黑		黄		十年式信號拳銃	十四年式拳銃					九年式小銃	三十年式銃劍	九五年式軍刀		
		星		星		星		星		綠	赤										白	
七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七					
彈	藥	普通	實包	綠	赤	白	星	星	星	星	龍	龍	拳	拳	小	銃	銃	軍	刀			
耗	七	實	包	三	一	三	一	三	一	綠	赤	白	龍	龍	拳	拳	小	銃	銃	軍	刀	
子	共	三	一	三	一	三	一	綠	赤	白	龍	龍	拳	拳	小	銃	銃	軍	刀			
		二、五九〇		九	九	九	九	九	九	九	九	九	二	二	九	三	八	五	三	二	九	二
		一、二二六		九	九	九	九	九	九	九	九	九	二	二	九	三	八	五	三	二	九	二
		一、二二六		九	九	九	九	九	九	九	九	九	二	二	九	三	八	五	三	二	九	二
		一、二二六		九	九	九	九	九	九	九	九	九	二	二	九	三	八	五	三	二	九	二
		一、二二六		九	九	九	九	九	九	九	九	九	二	二	九	三	八	五	三	二	九	二

1967

材 器 理 修 空 航										材器場行飛				品								
携行器具	野外用可變節プロペラ工具	挿 彈 機	射擊裝備 普通器具	射擊裝備 特殊器具	發電機 工具	油壓打重機 三×一、一〇〇	發動機 一般工具	野外用發動機 工具 (戰闘機用)	飛行機 受木 (戰闘機用)	飛行機 翼受臺 (小)	飛行機 胴體受臺 (小)	尾行受臺 水 平 用 (小)	飛行機 三 點 用 (小)	飛行機 踏 臺 (小)	翼上面作業 用敷物	飛行機特殊器具 (甲) 戰闘機用	標定 羅針	簡易飛行機 覆 (並發用)	四式揮發油 濾過器	簡易給油 機	目	
組			組														組	組			單位	
一四	八四	六	一〇	九	四	八	三	八	八	六	六	四	四	八	六	一〇	六	三	五六	六	八	數

1968

材 器 理 修 空 航																						
精 器 工 具	組		三 分 一 疋 鐵 鏈	三 十 七 耗 特 殊 油 銃	特 殊 盤 陀 鍍 組	鹽 酸 鍋	十 六 耗 長 螺 廻	十 三 耗 長 螺 廻	八 耗 長 螺 廻	三 耗 長 螺 廻	冠 ス パ ナ 組	ナバ三口兩		一 五 〇 耗 圓 ペン チ	二 〇 〇 耗 平 ペン チ	一 〇 〇 耗 平 ペン チ	二 五 〇 耗 自 在 ス パ ナ	一 〇 〇 耗 自 在 ス パ ナ	鐵 著 ラ ン プ	緩 衝 支 柱 用 ボ ン プ	携 行 器 具 無 線 工 手 用 組	
	小	大										一 九 耗 × 二 一 耗	一 四 耗 × 一 七 耗									
二	二	二	一 四	六	三	三	六	六	六	六	一 二	一 二	一 二	一 二	六	六	一 六	一 二	六	六	六	一 四

二六

1969

航空修理器材														品目	單位	數							
計測器	野外用壓力計	野外用廻轉計	野外用電氣式溫度計	野外用空盒計器	野外用磁石發電機	慣性始動機分解組立工具	輪帶	グリース給油器	航空螺絲(右)	彈痕修理具	チエンプロック(三尊)	電氣盤	點火栓檢定器	點火栓手入具	車輪壓力計	空氣ポンプ	鉛	電動鑽孔機	手用鑽孔機	引出萬力	板金用錐	組	四
具	器	器	器	器	器	組							組										
三	一	一	一	一	一	二	六	九	三	二	六	二	三	三	六	六	六	二	二	三			

1970

考	備	警備器材	照明器材	鍛工器材	木工器材	木工器材	測量器材	通信器材	航空器材	航空器材	航空器材	修理器材	航空器材	
	(三)(二)(一) (四) 本表兵器ハ不制式品ヲ以テ代用シ又當分ノ内其ノ一部ヲ缺クコトヲ得 本表飛行器材中(一)ヲ附シアル員數ハ豫備機ヲ示スモノトス 使用機種ニ依リ型式ヲ異ニスル兵器ニ在リテハ相當制式ニ應スルモノヲ備附スルモノトシ裝備品甲、乙及航空武器ハ裝備機種ニ 應スルモノヲ備附スルモノトス 本表以外常用飛行機用發動機ノ二〇%ニ應スル磁石發電機及一〇%ニ應スル慣性始動機ヲ備附スルコトヲ得	携帶音響警報機	二式微光燈	補助鍛工器具	小鐵床	木工常具	手斧	十米卷尺	手旗	絕緣計 一〇〇V 五〇〇V	電壓電流抵抗計	九九式無線地上試驗機	器具收容囊	酸素吸入器試驗器
				組		組			組					
		一	五六	一	一	一	二	三	六	二	四	六	三	一

二七

1971





材 器 理 修 空 航													材 器 場 行 飛				器 材 飛 行		品 目 單位
動機野 機外 工用 具發	飛行機受木		飛行機 翼 受 臺	飛行機 胴 體 受 臺	飛行機 尾 部 受 臺 (水平用)		飛行機 尾 部 受 臺 (三點用)		飛 行 機 踏 臺	翼 上 面 作 業 用 敷 物	飛行機特 殊器具 甲		標 定 羅 針	行簡 機易 覆飛 雙 發 用	筒 易 給 油 機	筒 易 始 動 機	品裝 乙備 電 波 警 戒 機 (大型機用)	重 爆 擊 機	
	司令部偵察機 重 爆 擊 機 用	司令部偵察機 用			中	大	中	大			中	大							
組											組							機	
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	九	二	二	六	〇三

1973

航空修理器材																					
野 外 機 具	發 動 機	油 壓 扛 重 機		發 電 機	射 擊 裝 備 普 通 器 具	挿 彈 機	野 外 用 可 變 節 プ ロ ペ ラ 工 具	鍛 著 ラ ン プ	緩 衝 支 柱 用 ボ ン プ	携 行 器 具											
重 爆 擊 機 用	一 般 工 具	五 × 一、 四 〇 〇	七 × 一、 五 五 〇	工 具	工 具					機 關 工 手 用	武 裝 工 手 用	寫 真 工 手 用	無 線 工 手 用	一 〇 〇 耗 自 在 ス パ ナ	一 五 〇 耗 自 在 ス パ ナ	二 五 〇 耗 自 在 ス パ ナ	一 〇 〇 耗 平 ペ ン チ	二 〇 〇 耗 平 ペ ン チ	一 〇 〇 耗 圓 ペ ン チ	一 五 〇 耗 圓 ペ ン チ	二 〇 〇 耗 圓 ペ ン チ
										組											
一	一	一	二	一	一	一	一	二	二		一〇	二	四	五	三	三	六	三	三	三	三

1974

航空修理器材																品							
點 火 栓 檢 定 器	點 火 栓 手 入 具	車 輪 壓 力 計	鉛 錐	電 動 鑽 機	手 用 鑽 機	引 出 萬 力	板 金 用 錐	精 器 工 具	組		三 分 一 疋 鐵 錐	三 十 七 耗 特 殊 油 銃	特 殊 盤 陀 鍍	鹽 酸 鍋	十 六 耗 長 螺 廻	十 二 耗 長 螺 廻	八 耗 長 螺 廻	四 耗 長 螺 廻	冠 ス パ ナ	兩 口		目	
									中	大										二 三 耗 × 二 六 耗	一 九 耗 × 二 一 耗		單位
組							組					組							組				員
六	三	二	二	—	—	—	—	—	—	四	—	—	—	—	三	四	四	四	四	四	四	四	數

1975

考 備	器	器	器	航	器	航	材 器 眞 寫 空 航							材 器 理 修 空 航						
	材	材	材	空	材	空	寫	眞	圖	燒	フ	乾	寫	野	野	グ	航	彈		
	明	量	信	空	通	通	眞	眞	工	附	キ	板	眞	外	外	リ	空	痕		
	二	十	手	尾	無	無	九	寫	判	圖	燒	フ	乾	寫	野	野	グ	航	彈	
	式	米	輪	輪	線	線	九	眞	眞	工	附	キ	板	眞	外	外	リ	空	痕	
	徵	卷	誘	誘	用	用	九	整	讀	工	附	現	現	暗	計	磁	ス	螺	修	
	光	尺	導	導	測	電	式	備	器	器	器	像	像	室	測	石	給	範	理	
	燈	組	金	金	定	計	無	器	具	具	具	具	具	具	器	發	油	(右)	具	
			具	具	器	器	機	具	具	具	具	具	具	組	器	電	器	甲)	組	
(四)																				
(三)																				
(二)																				
(一)																				
本表兵器ハ不制式品ヲ以テ代用シ又當分ノ内其ノ一部ヲ缺クコトヲ得																				
本表飛行器材中(一)ヲ附シアル員數ハ豫備機ヲ示スモノトス																				
使用機種ニヨリ型式ヲ異ニスル兵器ニ在リテハ相當制式ニ應スルモノヲ備付スルモノトシ裝備品甲、乙及航空武器ハ裝備機種ニ																				
應スルモノヲ備付スルモノトス																				
本表ノ外常用飛行機用發動機ノ二〇%ニ應スル磁石發電機及一〇%ニ應スル慣性始動機ヲ備付スルコトヲ得	九	一	二	二	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	三	二	三	三	一	

三〇

1976

附表第六其五

第十二、第十六、第十八、第二十八、第三十八  
獨立飛行隊(司偵)兵器定數表

獨立飛行隊(司偵)資材	十 四 年 式 拳 銃 實 包	(用空航)藥彈銃拳號信式年十																	品 目 單 位 數	
		流 星							吊 星			黑 龍	黃 龍	十 年 式 信 號 拳 銃	十 四 年 式 拳 銃	九 年 式 小 銃	三 十 年 式 銃 劍	九 五 式 軍 刀		
		綠		赤		白		星		綠	赤	白								
		三 星	一 星	三 星	一 星	三 星	一 星	三 星	一 星	綠	赤	白	龍	龍	銃	銃	銃	劍		刀
—	二三四	六〇〇	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二四	二四	九	七	二〇	一〇六	一一	

1977

考

備

(二)(一)

本表兵器ハ不制式品ヲ以テ代用シ又當分ノ内其ノ一部ヲ缺クコトヲ得  
獨立飛行隊(司偵)資材一ノ定數ハ昭和十八年陸軍機密第五一八號陸軍航空部隊兵器基準定數表中左記區分ニ據ルモノヲ示ス  
左記  
波ノ㊦(司偵)

1978

第一寫真作業隊兵器定數表

航空寫真器材														三十九年式銃劍	品目	單位	員數		
略	一式鏡式實體鏡	手持實體鏡	地圖引寫機	擴大燒付器	携帶用寫真處理器具	寫真檢定器	寫真整備器具	判讀器具	圖工器具	調藥器具	燒付器具	フキルム現像器具	乾板現像器具	寫真暗室	手持寫真機	組立寫真機乙			
	四	四	八	四	五	五	一	四	一〇	五	四	二〇	四	五	四	五	二	二四〇	一五

1979



考	備										品	目	單位	數		
	材雜器	材	器	工	木	器材	土工	器測量	雜器材空	眞器材寫						
(一) 本表兵器ハ不制式品ヲ以テ代用シ又當分ノ内其ノ一部ヲ缺クコトヲ得	長	尺	鉞	手	十	携	十	野	平							
	荷	一				帶	米	外								
	造	橫				圓	卷	天								
	綱	鋸		斧	鉞		尺	幕								
	本															
	二〇	四	四	四	四	八	四	二	三〇							

1980

教導飛行師團司令部兵器定數表

考 備	十年式地上信號彈(各種ヲ含ム)	(用空航)藥彈銃拳號信式年十										十年式信號拳銃	三十年式銃劍	九十五年式軍刀	品 目	單位	員 數	
		流 星					吊 星			黑	黃							
		綠		赤		白		星			龍							龍
		三星	一星	三星	一星	三星	一星	綠	赤	白	龍							龍
(二)(一) 本表兵器ハ不制式品ヲ以テ代用シ又當分ノ内其ノ一部ヲ缺クコトヲ得 本表ノ外左ノ通備附ス	一	二〇	八	八	八	八	八	八	八	八	八	八	〇	〇	二	二	一九	

1981